

クリーンごみステーションキャンペーン 結果レポート

札幌市と不動産関係団体、アパート・マンション管理会社等をメンバーとする「札幌市共同住宅ごみ排出マナー改善対策連絡協議会」では、平成22年11月から12月の期間に、共同住宅の管理会社が、居住者と協力してごみ排出マナーの向上を目指す「クリーンごみステーションキャンペーン」を実施しました。

このレポートでは、参加した物件で課題となっていたごみ排出マナーの事例やその対策、キャンペーンでの取組の内容などをご紹介します。

管理会社 (有) アスタ

【参加物件】

- グランドジョラス菊水（白石区菊水5条1丁目）
- グランドジョラス美園（豊平区美園8条3丁目）
- グランディール澄川（南区澄川6条3丁目）
- プリマベラ二十四軒（西区二十四軒2条6丁目）



ごみ排出マナーの課題と対策

- ・分別されていないごみ袋
- ・収集後にごみを捨てる
- ・専用ステーションに通行人が投棄

- ・ごみ分けガイドを再チェック！
- ・朝8時30分までの排出を周知
- ・居住者専用であることを周知



キャンペーン開始時



キャンペーン終了時



対策メモ 朝のあいさつ活動を実施しました

ごみの排出マナーを向上するためには、地域における市民の力が大切です。地域力アップのきっかけづくりとして、学生ボランティアによる朝のあいさつ活動を実施しました。

あいさつ活動協力：北海道大学文学研究科行動システム科学講座環境社会心理学研究室

主催：札幌市共同住宅ごみ排出マナー改善対策連絡協議会

(社)高層住宅管理業協会北海道支部、札幌市アパート業協同組合、(社)全国賃貸住宅経営協会北海道支部、(社)全日本不動産協会北海道本部、(社)北海道宅地建物取引業協会、(社)北海道マンション管理組合連合会、(株)アパマンショップリーシング、(株)常口アトム、(株)ビッグサービス、札幌市

管理会社 (株)常口アトム

【参加物件】

フラワーN22 (札幌市北区北22条西3丁目)



ごみ排出マナーの課題

- ・ごみの排出マナーを改善するためには、ごみの分別方法などについて、居住者一人ひとりに応じた情報を提供することが必要。

清掃事務所による情報提供

清掃事務所では、ごみ収集のほか、ごみの分別方法の説明等の啓発活動などを行っています。また、ごみステーションに放置されている、ルール違反で×シールを貼ったごみ袋については、開封調査を実施し、必要に応じてごみを捨てた本人に正しい排出方法の指導を行っています。

管理会社 トータルマンションサポート(有)

【参加物件】

エスパシオ本郷 (白石区本郷通2丁目)



ごみ排出マナーの課題

- ・入居時の引っ越しで発生するダンボールが、正しく排出されていない **ダンボール等は集団資源回収などへ**

平成23年4月1日から

ダンボール・新聞・雑誌は「雑がみ」には出せません!

4月1日から、ダンボール・新聞・雑誌は、集団資源回収または古紙回収拠点に出してください。詳しくはホームページなどをご覧ください。

やむを得ず集団資源回収などに出せない場合は、指定ごみ袋に入れて「燃やせるごみ」の日に

ホームページ	資源回収やごみに関するページ (http://www.city.sapporo.jp/seiso)	
お問い合わせ	新ごみルールについて	環境事業部企画課 011-211-2912
	集団資源回収・回収拠点について	環境事業部ごみ減量推進課 011-211-2928
	資源とごみの分け方・出し方について	環境事業部業務課 011-211-2916